

技術力の底上げを力強く!



発行・編集
三島建設業協会
広報委員会
三島市玉川250の2
電話 (055) 975-0332
ホームページ http://www.misimakenkyo.jp
発行日 毎月1日

静岡県優良建設工事表彰

三建会員から3社1個人が受賞

静岡県交通基盤部、経済産業部、くらし・環境部は合同で7月26日、令和元年度静岡県優良建設工事表彰式を静岡市内で開催した。交通基盤部長表彰では、三建会員から優良工事部門で大場建設、土屋建設、優良技術者部門で勝呂恭夫氏(青木興業)、地域貢献部門で川口組が受賞した。各受賞者には長縄知行交通基盤部理事から表彰状が手渡され、栄誉をたたえられた。主催者を代表してあいさつした長縄理事は、2137件の対象工事から選ばれた各受賞者に敬意を表し、これからも技術力を発揮して建設産業のイメージアップにつなげてほしいと述べた。



▽優良工事部門
▽大場建設 平成29年度一級河川境川総合流域防災事業(総合河川)(防災・安全交付金) 工事(護岸工その4)
▽土屋建設 平成29年度国道136号下船原バイパス社会資本整備総合交付金(国道道路改良・広域) 工事(エプロック道路工)
▽地域貢献部門
▽川口組 平成29年度系川支川系川左支川火山砂防【防災・安全交付金】(重点) 工事(堰堤工)

来賓として出席した静岡県建設業協会の石井源一会長は、「本県の建設業界の指導的企業として、また、企業を支える中核技術者として、更なる研鑽に努められ、企業の繁栄、業界の発展、地域の振興のために今後も力を発揮してほしい」と祝辞を述べた。

沼津土木・東部農林優良工事表彰
三建会員から5社4個人受賞

令和元年度静岡県沼津土木事務所(原広司所長)・東部農林事務所(塚本忠志所長)の優良建設工事等表彰式が7月31日、沼津市内で開かれ、三建会員は沼津土木関係で5社4人が表彰された。沼津土木事務所は、「今年度の表彰対象工事は、沼津土木事務所(原広司所長)・東部農林事務所(塚本忠志所長)の優良建設工事等表彰式が7月31日、沼津市内で開かれ、三建会員は沼津土木関係で5社4人が表彰された。沼津土木事務所は、「今年度の表彰対象工事は、沼津土木事務所(原広司所長)・東部農林事務所(塚本忠志所長)の優良建設工事等表彰式が7月31日、沼津市内で開かれ、三建会員は沼津土木関係で5社4人が表彰された。」



薄紅のコスモスが初秋に映え、光彩を放つ(三島市内 撮影 青木久尚氏)

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催
土木・災害対策委、技士会三島

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催
土木・災害対策委、技士会三島

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催



令和元年度 静岡県沼津土木事務所・東部農林事務所 優良建設工事等表彰式

人脈 スマア



静岡県東部地域局
伊豆観光局長
にしみや ひさかず
西宮 寿和 氏

【略歴】1988年静岡県入庁、2013年経済産業部マーケティング推進課長代理、15年企画広報部政策企画局参事・企画課参事、16年政策企画部地域振興課参事、17年文化・観光部政策監付参事、18年議事事務局政策調査課長を経て4月から現職

学生時代には漠然と静岡県に戻って就職したいと思っていたものの、「地域の役に立ちたい」と決意し、「税務や公共関係など多様な分野の仕事ができる」と入庁した。配属先は修善寺保健所(現・東部健康福祉センター)修善寺支所で、温泉の掘削や利用

の許可関係、医療施設などの許認可に携わった。当時はバブル全盛期で開発が進み、温泉掘削や利用の申請が多かった。苦労した仕事を振り返ると、2003〜05年にかけて県内の農林水産物やその加工品を海外市場に向けて販路を開拓し、輸出に

関係が深い。6年前には、県産品販路拡大の観点から、インバウンド需要としてのムスリムの方々のおもてなしや、輸出も見据えたハラル認証などに事業の可能性がないかも探っていた。

仕事上では、「現場で事業者の声を聴くこと」を心掛けた。現場で聴いて得られた課題を切り口に、将来を担う若手社員に「現場で聴く」という視点を伝えていく。部下とともに

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催

インフラ整備の尽力に感謝 事故やケガのない施工願う

「伊豆はやはり観光」と、現在はジオパークや世界農業遺産のわさび、サイクリングなどをテーマに観光事業を促進している。東

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催

沼津土木事務所と土木技術研修会を開催



役柄 俳句

三建会員は

立ち向かいます

伊東地区

(株)小秀土建 (熱海市)



代表取締役
小松 巖

(株)下田土建 (熱海市)



代表取締役
下田 正夫

(株)伊豆急ハウジング (伊東市)



代表取締役
稲本 智

大東建設(株) (熱海市)



代表取締役
西島 正

青木建設(株) (熱海市)



代表取締役
佐野 茂樹

(株)海野建設 (伊東市)



代表取締役
海野 祐一

東豆土木(株) (熱海市)



代表取締役
出口 直樹

熱海観光建設(名) (熱海市)



代表社員
鈴木 秀彦

(株)大川組 (伊東市)



代表取締役
大川 三十四

堀井建設工業(株) (熱海市)



代表取締役
堀井 弘幸

(株)石井組 (熱海市)



代表取締役
石井 宏和

(株)齊藤組 (伊東市)



代表取締役
齋藤 稔

渡辺建設(株) (熱海市)



代表取締役
渡辺 実

(株)泉建設 (熱海市)



代表取締役
山本 邦彰

三和建設(株) (伊東市)



代表取締役
石田 龍夫

大館建設(株) (熱海市)



代表取締役
大館 節生

塩地総合開発(株) (伊東市)



代表取締役
塩地 善一

(株)川口組 (熱海市)



代表取締役
増淵 隆

熱海地区

「防災の日」に思う。 地震の予知・予測は不可能

南海トラフ地震臨時情報と新たな防災対応

静岡県東部地域局副局長兼東部危機管理監

杉山 隆通



「令和」になって初めての「防災の日」を迎えました。防災の日、昭和三十一年、閣議決定により制定された国民の啓発日であり、大正十二年九月一日に発生した関東大震災に因んだ日が指定されました。

今年、NHK大河ドラマ「いだてん」の前半のヤマ場が関東大震災を取り上げられましたので、多くの方が被災地・東京の惨状を再認識したかと思いきや、

「シマちゃん」が上位にワイド検索されるなど、視聴者にとって衝撃の展開だったようです。

関東大震災をはじめ、阪神淡路や東日本などの大震災において、地震の前に予

知ができればどれほどの人が助かったのだろうかと考えますが、近年、その思いに逆行する国の見解がなされました。

それによると、東海地震を含むすべての地震の予測・予測が不可能とされたこと。皮肉にも、地震に関する研究が進むほど予知は困難であることが明らかになった訳です。

本県は、昭和五十一年に発表された東海地震説以来、四十年以上にわたり、

全国に先駆けて地震対策を進めてまいりました。この間、予知を信じてきただけに、これまで実施した予知型の東海地震対策が虚しく思えてなりません。

今後は、法律上の予知情報に基づく警戒宣言の発令はなくなり、住民の応急的な避難や企業活動の停止も行われません。地震対策の基本はすべて突発対応となりますので、本県も予知型から突発型の地震対策に重点を移行しているところで

す。ところが昨年、国から新たな課題として、「南海トラフ地震臨時情報」と臨時情報に基づく防災対応に係る運用が示されました。南海トラフ地震とは、東海・東南海・南海地震を総称したもので、三地震の震源域は駿河湾から九州の日向灘までの広大なエリアです。実は、これら地震の発生パターンが課題の根源となつています。

南海トラフ地震の過去の発生に着目すると、前回は、昭和十九年に東南海地震、二年後の昭和二十一年に南海地震が発生しています。更にその前、江戸時代末期の安政時代には、東南海地震が先に発生し、三十二時間後に南海地震が発生しています。過去二回に限ってですが、いずれもマグニチュード8クラスの大規模地震が連動して発生している



から発せられます。臨時情報が発表された場合は、平時の生活を継続しつつ後発地震に対する警戒を高めることとなります。その上で、想定津波浸水域の住民や事業所に一週間程度、安全な場所に事前避難することになります。また、高所や海中などの場所で危険を伴う業務に携わる人は、同様に一週間程度は作業中止を検討することになります。

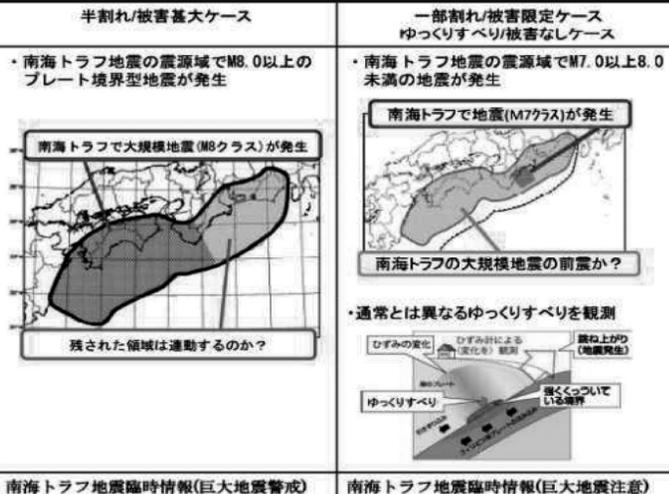
これらの新たな防災対応につきましては、現在、本県において行動指針を策定しているところですが、警戒宣言発令時の応急対応とは異なり、緩やかな方針とする予定です。

専ら、臨時情報の内容では、後発地震がいつどのよう発生するのかわかりませんので、前述のとおり、一週間程度の警戒を促す注

意喚起と思つたほうがよいでしょう。いづれにせよ、地震対策は突発対応が基本です。今回、国から示された臨時情報等の運用に当たっては、未測の地震に対し、「日頃の備えを万全にしておくこと」、

「自分の安全は自ら確保すること」を肝に銘じなければなりません。防災の日

南海トラフ地震の新たな防災対応を取るべき3つのケース



狩野川台風で培かった伝統と団結力で、

地域防災・災害復旧に総力あげて

三島地区



代表取締役
小林 寿幸



代表取締役
杉浦 雄一郎



代表取締役
杉山 光男



代表取締役
堀口 武彦



代表取締役
小川 廣幸



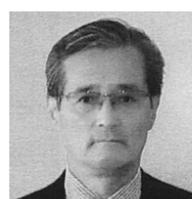
代表取締役
日吉 律子



代表取締役
堀口 正敏



代表取締役
森田 康則



代表取締役
森田 崇



代表取締役
小澤 靖彦



代表取締役
山本 良一



代表取締役
渡辺 浩三



代表取締役
杉澤 喜仁



代表取締役
富田 浩夫



代表取締役
梅原 雅直



代表取締役
青木 喜代司



代表取締役
小野 徹



取締役会長
河田 英治



代表取締役
富田 浩夫



代表取締役
梅原 雅直



代表取締役
杉山 潔



代表取締役
森田 康則



代表取締役
山下 照由



代表取締役
森 勲



代表取締役
今井 宏昌



代表取締役
鈴木 昭彦



代表取締役
土屋 正



代表取締役
村田 孝



代表取締役
佐々木 謙



代表取締役
大川 武



代表取締役
高島 勝



代表取締役
山本 裕二



代表取締役
土屋 龍太郎



代表取締役
原田 精治



代表取締役
矢田 道夫



代表取締役
山室 隆



代表取締役
高島 勝



代表取締役
山本 裕二



代表取締役
土屋 龍太郎



取締役支店長
河津 滋郎

支店会員



岡方地区

建設トッププランナーに続け

芝浦工業大学客員教授 谷口博昭



去る6月28日、第14回建設経営者の集まりとして設けられた「建設TOPプランナーフォーラム」が東京都内で開催された。石井啓一国土交通相、吉川貴盛農林水産相、石破茂元地方創生担当相のあいさつに続き、▽農業などへの複業化▽高齢化社会を支える地域建設業▽再生可能エネルギー・環境事業への進出▽大震災からの復興(地域材を使ったスクラムかみへい住宅)の4分野で、9事例の発表などが行われた。主催者の建設TOPプランナー倶楽部は2006年、公共事業が減少する中で新分野進出に挑戦するテーマで、アドバイザーの

一人として参加した。「国土強靱化」と「地方創生」は過度な東京一極集中を解消し、地方の自立の特色ある発展を促進するという点で、理念を共有する。国土の強靱化と安全安心の確保、まち・ひと・しごと創生の両方を推進する上では、施策の連携強化と地域建設業がしかるべき役割を果たすことが不可欠と考える。

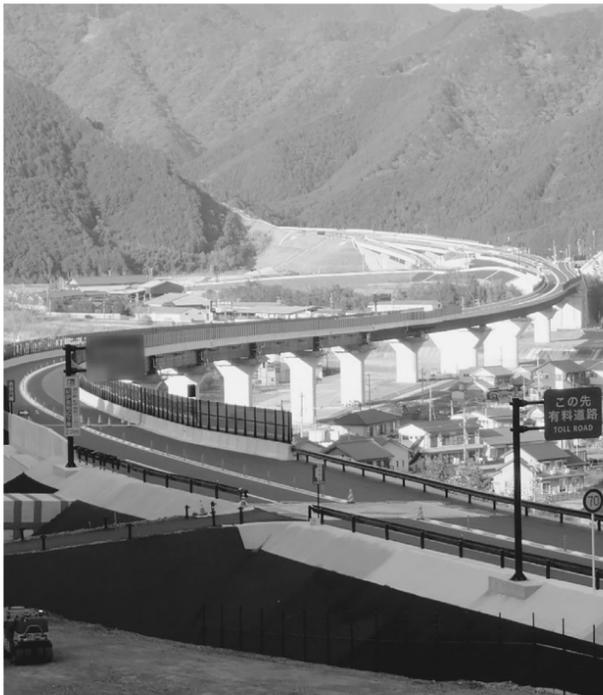
国土強靱化は昨年末に基本計画が改定された。昨年は大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震と大きな自然災害

が相次いだ。被災地の復興と今後とも起りうる自然災害への備え、そして10月に予定される消費税率の引き上げに伴う景気の落ち込みを勘案し、政府は臨時・特別措置として事業規模7兆円の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定。19年度当初予算に関連経費が計上された。

第1期総合戦略が「稼ぐ」「しごと」に力点を置きすぎた反省に立って、「ひと」に注目を「人材を育てるか」「誰もが活躍する地域社会をつくる」という観点で追加された。定住があつてこそ地方は自立の持続が可能になる。定住人口の維持と増加には「しごと」が不可欠といえる。

国全体あるいは世界規模の経済活動と異なり、地域単位のローカルな経済活動は「地産地消」が基本だと考える。ICT(情報通信技術)を活用しながら、農

「地方が主役、国は脇役」という方向にかじを切り、福祉などの分野で「しごと」を雇用を生み出していくと「しごと」が不可欠といえる。ICT(情報通信技術)を活用しながら、農



「国土強靱化」を担う災害に強い高規格道路

第2回合同会議開く

土木・災害対策委と技士会三島



三島建設業協会土木・災害対策委員会(土屋龍太郎委員長)と静岡県土木施工管理技士会三島地区(佐野茂樹地区長)は7月30日、三建大会議室で合同会議を開き、国土交通省沼津河川国道事務所道路管理課管理係長の村山貴紀氏らを迎え、道路啓開の研修を行ったほか、ICTをはじめとする

各種技術研修会、9月18日開催の沼津土木事務所幹部委員ととの技術懇談会、8月27日に東部農林事務所と行う家畜伝染病対策などについて話し合った。

今回の合同会議では、村山管理係長が2014年11月に改正された災害対策基本法における道路管理者による車両移動について説明し、「情報の共有だけでなく、認識の共有もできるようにしていきたい」と訴えた。

このほか会議では、家畜伝染病について豚コレラにおける防疫体制の整備に関する協会の考え方や、沼津土木事務所幹部との技術懇談会における委員の意見集約などについて話し合った。

DVD講習会を開催

技士会三島



静岡県土木施工管理技士会三島地区(佐野茂樹地区長)は8月8日、三建大会議室でDVD講習会を開催した。

午前と午後に分けた2タイトルの講習会で、午前の部は27人、午後の部は23人が受講した。

冒頭、あいさつに立った佐野地区長は、「午前の部は今問題になっている工事成績評価についてであり、午後の部は現場の失敗についてであるが、私たちの現場は、朝行く昨日よりマインナスの時点から始まることもある。二つの講座は皆さんにとって業務の参考になる研修だと思う。長時間にわたるがしっかりと勉強して有意義な講習会にしてほしい」と述べた。

タイトルは、午前の部が「工事成績評価/工事評価点対策講座80点取る方法」、午後の部は「事例から学ぶ『現場の失敗』のしくみ」で、各30ユニットのCD、DVD講習会だった。

70周年記念誌について検討

広報委



三島建設業協会広報委員(山本裕二委員長)は8月20日、協会会議室で広報委員会を開き、今後の事業活動について検討を行った。

冒頭、山本委員長はあいさつに立ち、「来年の創立70周年記念誌の発行に向け、皆さんからさまざまなアイデアをいただきたい」と述べた。

委員会で記念誌発行準備に向けて、活発な意見交換が行われた。また、広報誌「三建だよ

「地方が主役、国は脇役」という方向にかじを切り、福祉などの分野で「しごと」を雇用を生み出していくと「しごと」が不可欠といえる。ICT(情報通信技術)を活用しながら、農

地域建設業が持続し発展を遂げるには、建設TOPプランナーフォーラムで紹介された事例のようなチャレンジが望まれる。農林水産や子育て支援、介護、環境といった分野への進出あるいは連携、地元産材や太陽光

をほはじめとする再生可能エネルギーの活用。地域建設業の活躍に期待したい。

日刊建設工業新聞
2019年8月6日号
より転載

けんせつ静岡

Public Information-Home page No.276 2019 SUMMER

ズームアップインタビュー
「安全と安心を両立させる新技術(パーク・エクスプローラーセンター建設)」

わが働くオアシス
「『インフォメーション』で人気を集めるアオハル&ローズガーデン COEDA HOUSE (コエダハウス)」

出逢いのひろば
「冒険が通じて、建設現場を『夢や誇りのもてる魅力ある空間』に」
～静岡建設業協会(2019年9月開催～)

ちよつと紹介
「天保二橋本町駅にむかえて駅舎ホテル」

発行
総務・広報委員名簿

ラグビーワールドカップ2019 小笠原山崎の建設現場(コエダハウス)完成

～建設現場へ戻る

静岡建設業協会広報ホームページによること

「けんせつ静岡」最新号へのリンク
静岡県建設業協会のホームページに「けんせつ静岡」最新号が掲載されています。
三建ホームページ(「三建だより」)のトップページからリンクできます。

生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

熱海生コンクリート販売協同組合

事務所 伊東市吉田字長畑道上1026-37 電話(0557)44-4411

☑組合員

真鶴生コンクリート(株)
神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴1898
TEL (0465) 68-1171

株)サキ工業株生コン工場
伊東市荻3955
TEL (0557) 37-8585

株)しょうじ建設函南生コン
田方郡函南町軽井沢226-1
TEL (055) 974-0226

株)新明通産
伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL (0557) 45-3433

野村マテリアルプロダクツ(株)
湯河原工場
熱海市曾我山1993
TEL (0557) 82-1244

野村マテリアルプロダクツ(株)
新野村工場
伊東市吉田字長畑道上1026-37
TEL (0557) 45-1366

野村マテリアルプロダクツ(株)
熱海工場
熱海市曾我山1993
TEL (0557) 82-1244

株)富士宇部
東伊豆工場
賀茂郡東伊豆町稲取2230-1
TEL (0557) 95-3168

稲村生コンクリート(株)
熱海市上多賀457-1
TEL (0557) 68-1621

鉄骨のご用命は当社へ

国土交通大臣認定工場Mグレード

大城工業

代表取締役 大城 英一

住所 伊豆の国市神島49-1 〒410-2325
TEL 0558(76)-3299
FAX 0558(76)-5007

マンション計画修繕工事 調査診断・改修工事、保全まで

責任施工・工業会会員

- ・コンシバシステム工業会会員
- ・全国ハーゲン防水美装工業会会員
- ・イサムエラストマー会会員
- ・リポールマイティ工業会会員

株式会社 トマーク

静岡県三島市川原ヶ谷230番地の3
TEL 055-973-2056 FAX 055-973-2076

電気設備工事 設計施工

株式会社ダイナナ

代表取締役社長 内田 豪

本社 三島市梅名371-2
電話(055)977-3511(代)
熱海営業所・厚木支店

大野電機工業株式会社

代表取締役 大野 文男

三島市南二日町24-27 電話(055)975-1040(代)

きんわ

近和電業株式会社

代表取締役 今瀬 誠

支社 静岡県三島市平成台8番地
TEL(055)986-5211(代)
静岡本社・東京支社

西洋に対して開かれていた唯一の窓

和泉 清

歩いて7分もあれば一周出来る小さな人工島。地主は島外に住む25人の町人たち。島の住人は十数人の外国人のみ。

この島は高い塀に囲まれ昼夜監視されている。一本の橋で外界とつながっているが、門は厳しいボディチェックが待っている。

住人はみだりに島外へ出られない。外からも自由に入れない。「これでは国立の牢獄ではないか」と島の住人たちは不平を鳴らして

島内は小さな町を形成しているが、この町が賑わうのは7月から10月にかけての3、4カ月のみ。仕事は専ら貿易業務で、あとは暇を持て余し、退屈な日々が延々と続くのだという。

島に入れる日本人は、とくにオランダ語の通詞や幕府の御用商人、そして遊女たち……。もうお分かりの通り、この島の名は長崎の「出島」である。

1634(寛永11)年暮

府は、キリスト教の蔓延防止と西国大名の南蛮貿易を排除するため、出島を築き、それまで雑居していたポルトガル人を隔離・定住させようとした。

出島の場所は高台にある長崎奉行所・西御役所(現長崎県庁の位置)から見下ろしやすい浅瀬の埋め立て地であった。

しかし、ポルトガル人が出島にいたのは僅か3年間。その後210余年間はオランダ人が住むことになる。

島原の乱を機に、キリスト教禁止を強化した幕府はポルトガル人をマカオに追放。ポルトガル船来航を禁止して、キリスト教流入の根源を断ち切った。

しかしながら、貿易の継続を望んだ幕府は、布教をしないことを見越した上で1641(寛永18)年、平戸のオランダ商館を出島に移転したのである。以後218年に及ぶ「鎖国」時代を通じて、長崎は西洋に対して開かれた唯一の窓とな

った。

江戸時代、我が国の政治の中心地は江戸、経済のそれは大阪であった。にもかかわらず、なぜ江戸から約1000キロも離れた長崎が対外的な玄関口になってしまったのだろうか。

16世紀、大航海時代を迎えたスペイン・ポルトガル・オランダなどの国々は外洋航海の荒波に耐えられる大型帆船を建造、地球を一周できるほどの航海術を身に付けていた。彼らはアフリカ南端を迂回しインド洋を横断、マラッカを経由して九州に辿り着いた。

ここまでは季節風や海流を利用できるからである。しかし太平洋を乗り越え東側から日本に接近するのは当時の風が頼りの帆船では極めて困難であった。

ポルトガル伝来の品々はパン、カルタ、ボタン、タバコ、メリヤス、カステラ、シャボン、カップ等々。

一方、進んだ外洋航海術を学んだ日本人は、やがて朱印船貿易で東南アジアに乗りだしてゆくことになる。その後鎖国になり出島の主がオランダ人に替わり、医師として来日したケンペルやシボルトラによって、医学・物理學・生物学などの先進的学問・知識がもたらされるようになった。

オランダ語通詞の志筑忠雄は、20年かけてニュートンの著書の解説書「歴象新書」を、またケンペルの「日本誌」を抄訳した「鎖国論」を著し、ここに鎖国という言葉が誕生した。

吉尾幸左衛門は西洋医学の塾を開き、平賀源内、前野良沢、杉田玄白、大槻玄沢などが彼の下で学んだ。また本木良永は天文地理の本を好んで翻訳し、コペルニクスの地動説を我が国に紹介している。

やがて我が国は開国。蒸気船の時代を迎えると、西

洋文明を受け入れる唯一の表玄関であった長崎・出島はその役割を終えた。



出島(長崎県長崎市)の歴史地図(長崎県立歴史博物館)

小窓

2019年8月19日の日経新聞で、経営共創基盤代表取締役CEO富山氏は、労働力不足に対する対策として、一人当たりの労働生産性を上げるべきで、そのためには業務そのものを省人化、自動化すること、企業数の削減を提言しました。

確かに、生産年齢人口が減り、ますます市場が縮小傾向にある中で、今の企業数では過剰であり、故に価格競争が起き、省人化、自動化の為の投資ができない

しかし、何をするにしても、環境が十分揃ってきただけで、本質的なものではないかと感じてしまいます。「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

環境に陥っていると云われれば、その通りだと感じます。しかし、省人化や自動化への投資ができないのは、そればかりではないのでは

そもそも、我々経営者がどこまで本当にその必要性を感じ、そのことを学び、試行錯誤しているのかも大事だと思っ

ています。もちろん、卵が先か鶏が先かという議論はあるので、経営にゆとりがなければ、そのようなことを考えたり、調べたり、試行錯誤することもできないという意見もあるとは思

「経営共創基盤 代表取締役CEO 富山氏の記事を読んで」

三建広報委員 河田 亮一
加和太建設(株)

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏はただ乱暴な物言いで済ませるのではなく、企業数を減らすためには痛みを伴うので、政治も腹をくくり、そのための支援をすべきだとも述べています。そうならない為に、自分たちが自分たちが知らないことがあ

るとどうして知ることがあるのかと述べています。間違

ったことを受け入れるようにな

っています。その科学革命をい

ち早く享受したのが、ヨーロ

ピアンであり、彼らの知



経営共創基盤代表取締役CEO 富山 和彦氏

富山 和彦氏

富山 和彦氏

富山 和彦氏

経営共創基盤 代表取締役CEO 富山氏の記事を読んで

三建広報委員 河田 亮一
加和太建設(株)

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

富山氏は「優秀な経営者もそんなに多くはない」。正直、ハッとさせられました。我々経営者が、まだ成長することができない成長に向けた種を探し

自宅でも、現場でも ネット環境さえあれば

動画でラクラク、CPDS6ユニットが無料でとれる!!

建設新聞社は、建設関連の技術や工法が動画で分かる『建設技術・工法動画サイト』を運営しています。

技術・工法の情報や資料の収集だけでなく、メインのコンテンツである「CPDS認定動画」を視聴すれば、無料でCPDSの単位(最大6ユニット)が取得できます。

サイト内のサービスはすべて無料(会員登録サービスを含む)で利用できます。

④の特長

①動画で一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会が認定するCPDS(継続学習)プロ

②動画で技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用していただけます。

③パンフレットがダウンロードできます。

④技術情報の資料請求、お問い合わせができます。

ぜひ、技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用していただけます。

検索は「建通 動画」で行えます。

(株)建通新聞社



無料の動画でCPDSがとれる 「建設技術・工法動画サイト」

<https://cpds.kentsu.co.jp>

株式会社 建通新聞社

『優良産廃処理業者認定制度』静岡県知事認定取得第一号

◆優良認定制度は、優良な産廃処理業者への処理委託を推進することによって排出事業者の環境への配慮を促進する目的で定められています。

全国産業廃棄物連合会『優良事業所』表彰

電子マニフェスト即対応 (JWNET,e-reverse,e-マニフェスト) 工場見学随時受付

SEKI TRANSYS セキトランスシステム

HP <http://www.sekitransys.co.jp>
本社 / 〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里515-1 TEL (055) 988-6868

廃棄物中間処理	管理型最終処分場	クレーン作業
<p>ゼロエミッション対応</p> <p>破砕・圧縮・切断・溶融固化</p> <p>輸送・倉庫</p> <p>家電リサイクル指定引取場所</p>	<p>サーマルリサイクル施設</p> <p>焼却処分</p> <p>埋立指定廃棄物に対応中</p> <p>テクノパル</p> <p>住宅設備機器販売</p> <p>太陽光発電システム販売</p>	<p>クレーン作業</p>

JIS工場からより良い製品をお届けします。

コンクリート製品の御用命の筋は下記の会社へ是非共お願い致します。

(営業品目)

土木用間知ブロック・道路用製品他

土 屋 建 材 株式会社

管 尾 工 業 株式会社

営業品目

砕石・割栗石
間知石・埋土工事

立岩石材(株) 伊豆市船原 (0558) 87-0831
二葉建設(株) 御殿場市新橋 (0550) 82-2087
伊豆地区採石業災害防止協議会

SHINKO

土木/解体工事・不動産事業

本社:伊東市富戸1091-7 TEL0557-51-4755
工事部:伊東市吉田920-40 TEL0557-51-4362

産業廃棄物運搬・処分

処分場:伊東市富戸1285-17 TEL0557-51-4722

(株)新光重機土木

